

# 安全データシート

改訂日:2022年3月31日

Rev.2

## 1 化学品及び会社情報

### 【化学品の名称】

製品名 (製品番号) : IMMUNOPREP 試薬システム (Q-Prep 用) (7546946)

構成試薬 : Reagent A、 Reagent B、 Reagent C

### 【提供者の情報】

会社名 : ベックマン・コールター株式会社


住所 : 〒135-0063 東京都江東区有明三丁目5番7号 TOC有明ウエストタワー

担当部門 : 品質・薬事統括部門

電話番号 : 0120-566-730

## 2 危険有害性の要約 (化学品としてのデータなし、含有成分の情報を記載)

### IMMUNOPREP C

GHS 分類	: 皮膚感作性 区分1 : 呼吸器感作性 区分1 : 発がん性 区分2
GHS ラベル要素 絵表示又はシンボル	
注意喚起語	: 危険
危険有害性情報	: H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれあり : H334 吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれあり : H351 発がんのおそれの疑い
注意書き	
【安全対策】	: P201 使用前に取扱説明書を入手すること : P261 蒸気の吸入を避けること : P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと : P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること : P284 換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること
【応急措置】	: P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと : P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること : P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること : P333+P313 皮膚刺激又は発疹が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること : P342+P311 呼吸に関する症状が出た場合: 医師に連絡すること : P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、使用する場合には洗濯をすること
【保管】	: —
【廃棄】	: P501 地域/国の規制に従って内容物/容器を廃棄すること

## 安全データシート

IMMUNOPREP 試薬システム(Q-Prep用)  
製品番号: 7546946

Rev.2

### 3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物  
製品名称 : IMMUNOPREP 試薬システム (Q-Prep 用)  
成分情報

構成試薬名	化学名	化学式 CAS 番号	含有量	官報公示 整理番号
IMMUNOPREP A	ギ酸	CH <sub>2</sub> O <sub>2</sub> 64-18-6	1%未満	2-670
IMMUNOPREP B	—	—	—	—
IMMUNOPREP C	ホルムアルデヒド	HCHO 50-00-0	1%未満	2-482

### 4 応急措置

吸入した場合 : 被災者を空気の新鮮な場所に移してください。呼吸が停止している場合は直ちに人工呼吸を行い医師の手当てを受けてください。

目に入った場合 : もし本品が目に入った場合、緩やかな水道水で 15 分以上まぶたを開けて目を洗ってください。痛みや刺激が生じた場合は医師の手当てを受けてください。

皮膚についた場合 : 皮膚に触れた場合、大量の水で 15 分以上洗い流してください。痛みや刺激が生じた場合には医師の手当てを受けてください。

飲み込んだ場合 : 摂取した場合は水で口をよく洗ってください。刺激や不快感が生じた場合は医師の手当てを受けてください。

### 5 火災時の措置

可燃性特質 : 不燃性水溶液  
消火剤 : 火元の周囲に適した消火剤を使用してください。

### 6 漏出時の措置

作業員の注意 : 目や皮膚に触れないようにしてください。

流出及び漏出時の措置 : こぼした場合は適切な吸収剤で吸収し、定められた基準に従って廃棄してください。

環境予防措置 : 漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。

### 7 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項 : 換気されている場所で使用してください。目や皮膚に触れないようにしてください。

保管上の注意事項 : 禁忌物質から離して保管してください。品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。

### 8 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 特別な設備は必要ありませんが、換気に心がけてください。

呼吸用保護具 : 通常の使用条件では、必要ありません。

保護眼鏡 : 目に入らないように保護眼鏡の使用をお勧めします。

保護手袋/保護衣 : 皮膚の防護のため、不浸透性手袋の着用をお勧めします。

## 安全データシート

IMMUNOPREP 試薬システム(Q-Prep用)  
製品番号: 7546946

Rev.2

### 9 物理的及び化学的性質

	Reagent A	Reagent B	Reagent C
物理状態	: 液体	: 液体	: 液体
色	: 無色	: 無色	: 無色
透明度	: 透明	: 透明	: 透明
臭い	: 無臭	: 無臭	: 軽いアルデヒド臭気
pH	: 2.6~2.8	: 10.8~11.2	: 9.8~10.2
融点・凝固点	: 情報なし	: 情報なし	: 情報なし
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 情報なし	: 情報なし	: 情報なし
密度及び/又は相対密度	: 1.0@20°C	: 1.05@20°C	: 1.02@20°C
溶解度			
水	: 混和	: 混和	: 混和
有機溶媒	: 情報なし	: 情報なし	: 情報なし

### 10 安定性及び反応性

安定性	: 常温常圧では安定です。
禁忌物質	: 強酸、強塩基、強酸化剤
分解による危険有害物質の生成	: ホルムアルデヒド
避けるべき条件	: 不適合な物質との接触を避けてください。

### 11 有害性情報

危険有害成分の毒性データ	
ホルムアルデヒド	: 吸引 ラット ; LC50 0.578 mg/L 4h、経口 ラット ; LD50 500 mg/kg
ギ酸	: 経口 ラット ; LD50 730 mg/kg
被曝の主要経路	: 目との接触、摂取、吸入、及び皮膚接触が考えられます。
急性暴露による潜在的影響	: 触れると皮膚や目に刺激や熱傷を起こすことがあります。大量に吸引したり摂取すると粘膜に熱傷や呼吸器に炎症を起こすことがあります。
慢性暴露による潜在的影響	: 長期間あるいは繰り返し接触すると結膜炎、皮膚炎、及びアレルギー反応の原因となることがあります。
発癌性	: ヒトに対して発癌性がある物質とされています。
その他の影響	: 特になし。

### 12 環境影響情報

環境毒性	
ホルムアルデヒド	: ファットヘッドミノー（魚類） ; 96 時間 LC50 22.6~25.7 mg/L（流水）、ブルーギル（魚類） ; 96 時間 LC50 1.51 mg/L（静的）、ゼブラフィッシュ（魚類） ; 96 時間 LC50 41 mg/L（静的）、ニジマス ; 96 時間 LC50 0.032~0.226 mL/L（流水）、ニジマス ; 96 時間 LC50 100~136 mg/L（静的）、ファットヘッドミノー（魚類） ; 96 時間 LC50 23.2~29.7 mg/L（静的）
ギ酸	: ブルーギル（魚類） ; 96 時間 LC50 175 mg/L（静的）
生分解性/生体蓄積性	: 情報なし
他の副作用	: 情報なし

## 安全データシート

IMMUNOPREP 試薬システム(Q-Prep用)  
製品番号: 7546946

Rev.2

### 13 廃棄上の注意

廃棄物 : 廃棄する場合は、関連法規ならびに地方自治体の条例に従ってください。

### 14 輸送上の注意 (化学品としてのデータなし、含有成分の情報を記載)

国連番号 : 118 (ホルムアルデヒド)、1779 (ギ酸)  
国連分類 : クラス 3 (引火性液体) (ホルムアルデヒド)、  
クラス 8 (腐食性物質) (ギ酸)  
容器等級 : PG III (ホルムアルデヒド)、PG II (ギ酸)  
海洋汚染物質 : 非該当  
注意事項 : 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう  
積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光を避ける。

### 15 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 非該当  
労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき有害物 (法第 57 条、施行令第 18 条別表第 9、政令番号第 548 号)、  
名称等を通知すべき有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9、政令番号第 548 号) (ホルムアルデヒド)、  
名称等を通知すべき有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9 の 132) (ギ酸)  
化学物質管理促進法 (PRTR 法) : 特定第一種指定化学物質 (1-411 号) (ホルムアルデヒド)  
大気汚染防止法 : 特定物質 (政令第 10 条第 5 号) (ホルムアルデヒド)  
水質汚濁防止法 : 非該当  
土壌汚染対策法 : 非該当

### 16 その他の情報

引用文献  
NITE 化学物質総合情報提供システム [http://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip\\_search/systemTop](http://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop)  
厚生労働省 職場のあんぜんサイト  
[http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds\\_label/label\\_howmade.html](http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds_label/label_howmade.html)  
BECKMAN COULTER 安全性データシート

改訂日  
2022 年 3 月 31 日 (作成日: 2007 年 1 月 10 日)

注意  
ベックマン・コールター社はここに記載した内容について有効かつ正確であると考えていますが、有効性、正確性あるいは通用性を保証、もしくは明言するものではありません。当社はこの内容又は製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任を負うものではありません。また、危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則に規制されることがあります。  
詳細については最寄のベックマン・コールター株式会社営業所までお問い合わせください。